まちの話題

7/15 地域の水産業を学ぶ

福島養源小学校水産教室

新松浦漁業協同組合（田渕輝明組合長）福島くるまえび養殖場と県は、同学校の４年生22人を対象に、水産教室を開きました。

この取り組みは、地元の水産業に興味を持ち、理解を深めてもらおうと毎年実施しています。

児童は水槽内のクルマエビや施設を見学しながら、生態や育て方、出荷方法などについて説明を受けたあと、養殖池へ稚エビ350匹の放流を行いました。このクルマエビは、10月から12月に出荷される予定です。

7/16 暑さに負けず元気にプレー

協会創立30周年記念　第11回松浦市グラウンド・ゴルフ協会　会長杯大会

同大会が、市民運動公園で開催され、19チーム116人が参加しました。

上位結果は次のとおりです。

【総合優勝】藤本　哲次
【男性の部】①藤本　哲次（54打）
②田中　一美（55打）③福田光一郎（58打）
【女性の部】①大久保悦子（56打）
②池田　征子（58打）③冨本　丸子（58打）

7月中旬 人権の花が咲いたよ

人権の花運動

御厨小学校

上志佐小学校

今年度は、御厨小学校と上志佐小学校の児童が人権の花運動に取り組み、ひまわりを大事に育てました。

この運動は、花の種子などを、児童たちがお互いに協力して育てることで、思いやりの心を育み、人権尊重の理解を深めることを目的に全国で毎年行われる人権啓発運動です。

本市では、平戸人権擁護委員協議会松浦市委員（力武副会長ほか6人）の協力のもと、小学校2校の持ち回りで実施しています。

7/17 大切な命を守り救うために

ういてまて（着衣泳）・PUSH 講習

まつうラッコ会（消防本部有志）は、夏休み期間中の水難事故を防ごうと市内の小学校7校を訪れ、水難事故防止の講習会を実施。

星鹿小学校では、高学年・低学年に分けて講習が行われ、「ういてまて」の合言葉とともに服や靴を身に着けたまま水に浮いて待つ方法や、救助時の注意点を学びました。

さらに今回、初の試みとして「SAGA 唐津 PUSH」から講師を招き、高学年を対象に心臓マッサージと AED の使い方を効率的に学べる PUSH の講習会が行われました。

児童は、心肺蘇生法トレーニングツールを使用し、一斉に実技に取り組みました。

7/20 笑顔で繋いで交流深める

第 16 回松浦市バレーボール協会長杯ソフトバレーボール大会

優勝チーム　ヒロミベスト

同大会が松浦スポーツセンターで開催され、市内外から 13 チームが参加。

今回はフリーの部のみの開催となり、和やかな雰囲気の中で参加者は日頃の練習の成果を発揮し、コート上での交流を深めました。

上位結果は以下のとおりです。（敬称略）

【優　勝】ヒロミベスト
【準優勝】アレッタベスト
【第３位】スカイ
【第３位】ベストフレンド

7/26,27 としょかんに泊まろう

おとまり読書会 in としょかん 2025

市立図書館で、約 10 万冊の本に囲まれながら１日を過ごす「おとまり読書会」が開催され、8 組 19 人の親子が参加。

非日常的な空間の中で、時間を気にせず読書に没頭し、翌日には読書感想文の作成にも取り組みました。

参加者は、「静かな場所で、メディアから離れてゆったりとする時間は、とても温かい気持ちになった」と話しました。